

「国語総合（現代文分野）」（国語総合A）年間指導計画

教科	国語	科目	国語総合	単位数	4単位	年次	1年次
使用教科書	新高等学校国語総合(明治書院)						
副教材等	プレミアムカラー国語便覧（数研出版） 意味から学ぶ頻出漢字 3000 語彙問題付き（第一学習社）						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・日本語の文章（文芸作品や評論文など）を正しく読解したり、相互の心情や考えなどを正しく理解、発表したりするための基礎的な日本語の力をつけましょう。
- ・日本語の語彙を（1年では漢字を中心に）豊かにしましょう。
- ・言語活動におけるコミュニケーション力を磨くために、正しく「話す」、「聞く」、意図を「読む」習慣を身につける学習を授業などでしましょう。

2 学習の到達目標

- 「国語に親しみ、豊かな心と知性をもつ創造的人間を育てる」
- 1 文章を論理的に理解し、思考する力を養う。
 - 2 優れた文学作品に触れ、感受性・情緒性豊かな想像力や思いやりの心を育む。
 - 3 表現力・コミュニケーション力・創造力を高め、社会性・国際性を育み、生きる力、課題解決能力を培う。
 - 4 生涯にわたり読書に親しむ習慣を身につける。

3 学習評価（評価の規準と評価方法）

観点	関心・意欲・態度 (A)	話す能力・聞く能力 (B)	書く能力 (C)	読む能力 (D)	知識・理解 (E)
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	授業の取り組み姿勢 応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 予習・復習と課題の提出 ノートの整理 小テスト・定期考査の成績	応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 小テスト・定期考査の成績	予習・復習と課題の提出 ノートの整理 小テスト・定期考査の成績	テキストの音読 応答と発問 小テスト・定期考査の成績	応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 予習・復習と課題の提出 ノートの整理 小テスト・定期考査の成績

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりとともに評価し、学年末に5段階の評定にまとめる。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価をする。

4 学習の活動

学期	単元	教材	評価の観点					単元の評価規準	評価方法
			A	B	C	D	E		
一学期	1 随想	どうすれば虹の根もとに行けるか	○			◎	○	A: 考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえようとしている。 D: 考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえている。 E: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	授業の取り組み姿勢 テキストの音読 応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 予習・復習と課題の提出 ノートの整理 小テスト・定期考査の成績
		「ふと」と「思わず」	○			◎	○		

	2 小説 (1)	羅生門	○			◎	○	A:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 D:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 E:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	授業の取り組み姿勢 テキストの音読 応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 予習・復習と課題の提出 ノートの整理 小テスト・定期考査の成績
一 学 期	3 評論 (1)	水の東西	○			◎	○	A:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 D:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 E:言語が個人や社会の中で果たしている役割について理解している。	授業の取り組み姿勢 テキストの音読 応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 予習・復習と課題の提出 ノートの整理 小テスト・定期考査の成績
		時間をめぐる衝突	○			◎	○		
		美意識は資源である	○			◎	○		
	表 現	読んだ本を紹介する	○	◎			○	A:話す内容について幅広く資料などに当たって調べようとしている。 B:話す内容について幅広く資料などに当たって調べている。 E:話すこと・聞くことに必要な文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 小テスト・定期考査の成績
	4 詩	贅のうへ	○				○	A:人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。 D:人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付いている。 E:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	授業の取り組み姿勢 テキストの音読 応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 予習・復習と課題の提出 ノートの整理 小テスト・定期考査の成績
		サーカス	○				○		
		I was born	○				○		
		ふと	○				○		
	7 表 現	意見文を書く	○	○	◎		○	A:書く内容について幅広く資料などに当たって調べようとしている。 B:書く内容について幅広く資料などに当たって調べている。 C:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方では書いている。 E:書くことに必要な文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 小テスト・定期考査の成績
二 学 期	5 評論 (2)	マンモスの歩いた道	○			◎	○	A:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 D:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 E:言語が個人や社会の中で果たしている役割について理解している。	授業の取り組み姿勢 テキストの音読 応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 予習・復習と課題の提出 ノートの整理 小テスト・定期考査の成績
		ネットとリアルのあいだ	○			◎	◎		
		日常性の壁	○			◎	○		
	6 小説 (2)	海の方の子	○			◎	○	A:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 D:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 E:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	授業の取り組み姿勢 テキストの音読 応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 予習・復習と課題の提出 ノートの整理 小テスト・定期考査の成績
		鏡	○			◎	○		

	7 表現	手紙を書く	○		◎	○	A:手紙の目的に合った文体、語句など適切な表現の仕方です。書こうとしている。 C:手紙の目的に合った文体、語句など適切な表現の仕方です。書いている。 E:書くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	授業の取り組み姿勢 テキストの音読 応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 予習・復習と課題の提出 ノートの整理 小テスト・定期考査の成績
	8 短歌・俳句	短歌 白鳥は哀しからずや 俳句 万緑の中や	○			○ ○	A:人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。 D:人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付いている。 E:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	授業の取り組み姿勢 テキストの音読 応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 予習・復習と課題の提出 ノートの整理 小テスト・定期考査の成績
三学期	9 評論 (3)	働くことの意味	○			◎ ◎	A:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 D:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 E:言語が個人や社会の中で果たしている役割について理解している。	授業の取り組み姿勢 テキストの音読 応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 予習・復習と課題の提出 ノートの整理 小テスト・定期考査の成績
		自由の優越＝困難	○			◎ ◎		
	7 表現	ディベート	○ ◎			○	A:相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりして話し合おうとしている。 B:相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりして話し合っている。 E:話すこと・聞くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	授業の取り組み姿勢 テキストの音読 応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 予習・復習と課題の提出 ノートの整理 小テスト・定期考査の成績
	10 小説 (3)	城の崎にて	○			◎ ○	A:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 D:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 E:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	授業の取り組み姿勢 テキストの音読 応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 予習・復習と課題の提出 ノートの整理 小テスト・定期考査の成績
		富嶽百景	○			◎ ○		
	11 評論 (4)	世界中がハンバーガー	○			◎ ◎	A:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 D:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 E:言語が個人や社会の中で果たしている役割について理解している。	授業の取り組み姿勢 テキストの音読 応答と発問 意見発表の意欲と的確さ 予習・復習と課題の提出 ノートの整理 小テスト・定期考査の成績
		「思われる」と「考える」	○			◎ ◎		